



広報

平成4年(1992年)

8月1日

No. 689

(毎月1日・15日発行)

発行/秋田県五城目町

ぞじょうめ



7月20日
久保頭首工(帝釈寺)にて

主な内容

- きやどっこまつり'92 2・3
- 新成人を祝う若人たちのつどい 5
- 子どもの祭典 6
- ふれあい広場 8
- 遺跡をたずねて 15

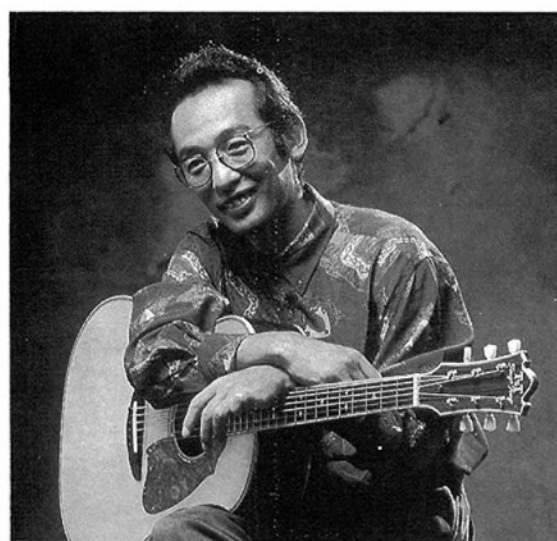
清流馬場目川に 若あゆ躍る!

路で語り
路で遊び
水と親しみ
橋でやすらぐ

きやどっこまつり '92

8月16日(日) 午前9時～午後9時

◎前夜祭<15日(土)> 午後6時～9時
場所：五城目町 中央線



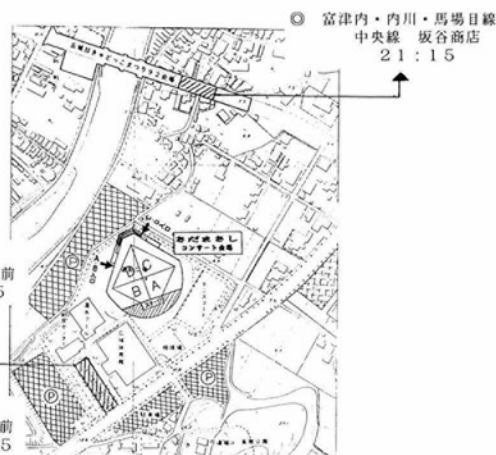
特発バス出発案内

8月16日(日) さだまさしコンサート終了後(21:00予定)
特発バスが出ますので、どうぞご利用下さい。

●秋田行 町民センター前 21:15

●八郎潟行 町民センター前 21:15

富津内線
●内川線 } 中央線 坂谷商店付近 21:15
馬場目線



路で語り、路で遊び、水と親しみ橋でやすらぐをテーマに「五城目きやどっこまつり'92」が8月15日(前夜祭)・16日(本祭)の2日間中央線と馬場目川を主会場に開催されます。

5回目となる今年のきやどっこまつりでは「きやどっこおんど」が創作され歌手中牧由美さんによる歌と婦人会、若妻会等町内女性有志による踊りが初披露されます。さらに、たらいくだりレース、きやどっこ大パレード、郷土芸能発表など毎回おなじみのイベントに漫芸ショーや大道芸、きやどっこまつりのフィナーレを飾るさだまさし野外コンサートが加えられ、子供からお年寄りまで観て参加して楽しめる多彩なイベントが2晩くりひろげられます。

イベント日程

8月15日(土)

No.	時 間	種 目
前夜祭	PM 6:00～PM 9:00	・和太鼓響演 ・きやどっこおんど披露 ・同 踊りパレード ・光のパレード

8月16日(日)

No.	時 間	種 目
1	AM 9:00～AM 9:25	開会式
2	AM 9:30～AM 10:00	アンパンマンショー
3	AM 10:00～	さかなつかみどり
4	AM 10:15～	ちょうな掛け競演会
5	AM 10:30～	たらいくだりレース
6	AM 11:30～	きやどっこジャンプ
7	PM 0:00～PM 0:25	A B S ラジオ、出前民謡
8	PM 0:30～PM 1:15	黒石八郎ショー(漫芸)
9	PM 1:20～PM 1:50	きやどっこおんど踊りパレード
10	PM 1:50～PM 2:30	きやどっこ大パレード
11	PM 3:00～	丸太早切り競争
12	PM 2:30～PM 2:45	ジャズダンスショー
13	PM 2:50～PM 4:30	郷土芸能発表
14	PM 6:00～PM 8:30	さだまさし野外コンサート
15	AM 9:00～PM 4:30	交通安全パネル展
16	AM 9:00～PM 4:30	物販、出店コーナー
17	AM 10:00～PM 4:30	親子木工教室
18	AM 10:00～PM 4:30	ジャンボすべり台等、遊びコーナー
19	AM 11:00～PM 3:00	ホーバークラフト走行
20	AM 11:00～PM 4:00	アーティスト通り(写生、似顔絵コーナー)
21	AM 11:00～PM 4:00	ふるさと食のコーナー
22	AM 11:00～(1回目) PM 1:00～(2回目)	大道芸、パフォーマンスショー

競技出場者大募集

きゃどっこジャンプ

さあ、とぶぞ、はねるぞ、みんなでジャンプ!!

- ▷ 募集チーム 制限なし (当日とび入り可)
- ▷ 出場資格 年齢、性別問わず (17名1チームとする)
- ▷ 応募締め切り 8月5日(水)

丸太早切り競争

子供から大人まで、どなたでも参加できます。一度チャレンジしてみよう!

- ▷ 募集人員 先着25名
- ▷ 出場資格 年齢、性別問わず
- ▷ 応募締め切り 8月5日(水)

たらいくだりレース

めざせ宝島、豪華な賞品が待ってるぞ!!

- ▷ 募集人員
 - ・小・中学生の部 (個人) 先着25名
 - ・一般の部(団体リレー方式) 先着25組(3人1組)
- ▷ 出場資格
 - ・小・中学生の部 (男女問わず)
 - ・一般の部 高校生以上(男女問わず)
- ▷ 応募締め切り 8月5日(水)

応募・お問合せ先

五城目きゃどっこまつり'92
実行委員会事務局
五城目町役場建設部内
☎ (0188) 52-9800
☎ (0188) 52-5100 (内線5293)

応募は電話受付可!!

豪華賞品盛り沢山!!
さあ、チャレンジしよう!!

ミスきゃどっこ 決定!!

五城目きゃどっこまつり'92のイメージガールとして募集しておりましたミスきゃどっこに次の方々が決まりました。



伊藤 公子さん

年齢: 21歳
町内: 脇乙
勤務先: 住友生命保険相互会社



一関なお子さん

年齢: 21歳
町内: 久保
勤務先: 日本舗道(株)



伊藤 都さん

年齢: 23歳
町内: 八田
勤務先: コミー(株) ビューティセンター

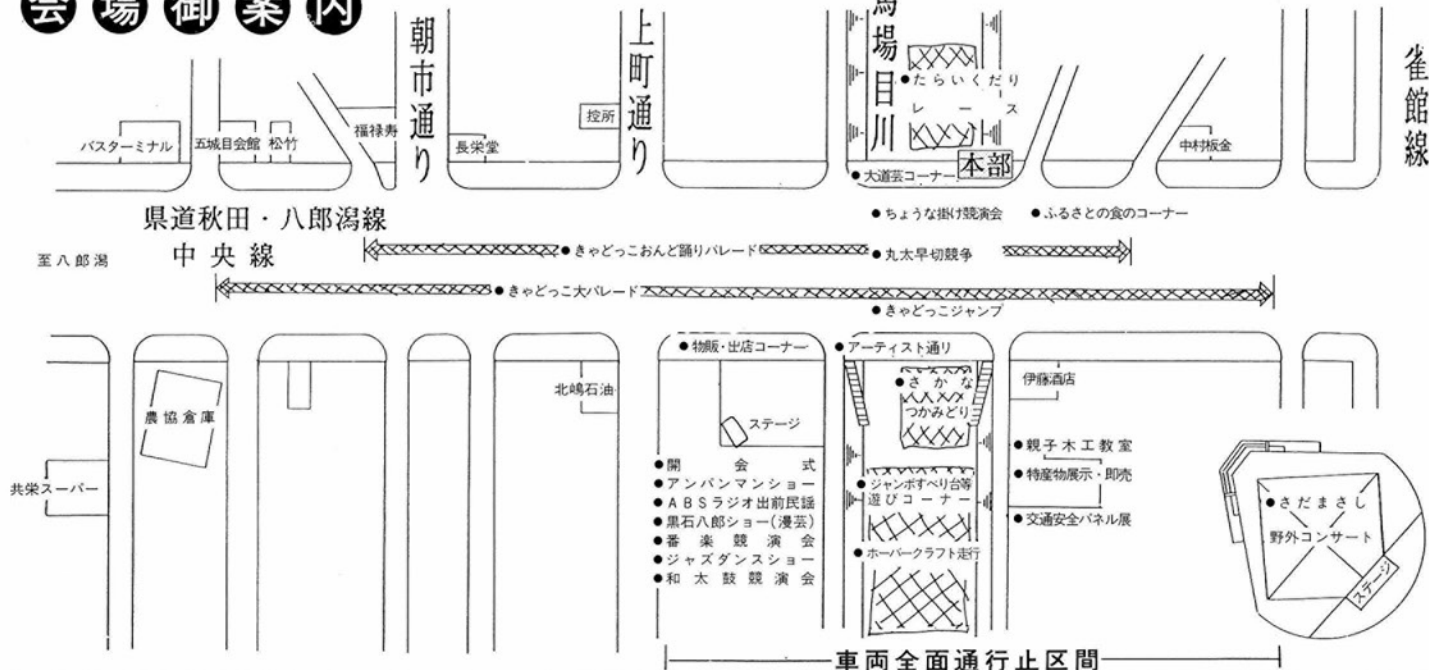
お願い

16日の午前7時から午後9時まで「へいあん秋田」前から町道雀館公園線接続点までの区間が車両全面通行止めとなりますので、よろしくご協力をお願い申し上げます。

また、会場付近住民の皆様には、15・16日の両日、会場からの音声あるいは、夜間の照明などになにかとご迷惑をおかけする点があるかと思いますが、主旨ご理解のうえよろしくご協力たまわりますようお願い申し上げます。

五城目きゃどっこまつり'92
実行委員会

会場御案内



学校週五日制の導入

個性や創造性を伸ばす教育がねらい

—平成4年9月実施—

今年の二学期から「学校週五日制」が実施され、月一回、第二土曜日が休みになります。明治以来、一世紀以上にわたって続いていた週六日制にピリオドを打つことになりました。

この制度は、学校や家庭、地域での教育のあり方を見直しながら、これからの時代を担う子どもたちの望ましい人間性を育てようという目的があります。

学校は月曜日から土曜日まで通うもの——いま、この当然のような制度が変わろうとしています。

月一回の学校週五日制が実施される学校は、全国の公立の幼稚園、小学校、中学校、



高等学校、盲・ろう養護学校です。また、私立の学校にもできるだけ歩調をあわせるよう協力が求められています。では、なぜ土曜日を休みにするのでしょいか。

社会全体が多様化し、大きく変化するなかで、自ら考え、判断し、行動できる資質や能力を育てることを重視する教育が求められています。

今回実施される「学校週五日制」には、子どもたちが家庭や地域社会での生活時間を使って、違う年齢の仲間との遊び、自然体験、社会体験、生活体験などを増やすことで、このような資質や能力を根づかせるという意味がこめられています。

すなわち、共通した知識や技能を身につけることを重視したいままでの教育から、個性や創造性を育てることを重視する教育を目指すという狙いがあります。

五城目町学校

週五日制推進

委員会を設置

本町では、学校週五日制推進委員会が設置されました。

学校・社会教育・PTA・少年団・児童福祉の関係者によって構成されています。

この委員会では、現在、学校週五日制に向け学校現場でどのような取り組みがなされているか、また、学校週五日制に対する教員、保護者、地域住民の意識調査などをもとに、学校・家庭・地域社会が連携を深めながら、導入に向け準備を進めています。

実施に向けての

「影響と対策」

文部省では、この制度の実施に向けて、二年前から全国六十八校をモデル校にして、「研究」をしてきました。

その結果から、制度の実施による家庭、学校、地域への「影響と対策」は次のとおりです。

家庭では

子どもが親と一緒に過ごすなかで、生き方や生活の知恵を学ぶようにすることが大切です。

しかし、共働きの家庭の子

どもや障害のある子どもへの配慮も忘れてはなりません。例えば、子どもは学校が休みだけれども、親が働いているため午前中は子ども一人になってしまいます。

そのため、幼稚園や小学校、盲・ろう養護学校では、当面の間、休みとなる土曜日にも、学校を開放するように呼びかけ、家庭での負担を少なくするようにしています。

学校では

いままでは六日間で学習していたことを五日間で学ぶことは、かえって子どもに負担がかかるのではないかという問題があります。

これに対して学校では、授業のカリキュラム編成や指導方法を工夫するようにしています。

地域では

休みになっても、何をすればよいかわからない、あるいは、活動の場所がない。これでは意味がありません。

そのため、学校にある施設の開放や公共施設の整備・充実を進めること、そして、大人のサポートが必要となってきます。

例えば、周りの大人がいろいろなプログラムを考え、そのなかから、子どもの自主性にまかせ、責任をもって取り組ませるといったようなことです。

町長の主な予定（八月）

- ・8月1日／町功労者今村久吉郎様誕生祝・長寿祝（米沢町）
- ・8月2日／五城目町婦人生活祭（町民センター）
- ・8月3日／あきたリゾートライン活性化協議会総会（町民センター）
- ・8月4日・5日／住民代表交流（千代田区）
- ・8月6日／林業行政懇談会（リバーサイド磯ノ目）
- ・8月7日／庁議（役場）／子どもの祭典（五小グラウンド）
- ・8月10日／南秋町村長と知事との行政懇談会（八郎潟ハイツ）／旧盆行事（森山荘）
- ・8月11日／行政懇談会（役場）／東北自動車道昭和琴丘間建設促進期成同盟会（グリーンロイヤル丸富）
- ・8月13日／町功労者永澤政治郎様誕生祝（築地町）
- ・8月14日／馬場目川清流マラソン大会
- ・8月15日／新成人を祝う若人たちのつどい（町民センター）／きやどっこまつり前夜祭（中央線）
- ・8月16日／きやどっこまつり（中央線）
- ・8月18日／消防協会男鹿南秋支部消防訓練大会（五小グラウンド）
- ・8月21日／部課長会議（役場）
- ・8月22日／全町盆踊り大会（中央線）
- ・8月23日／馬場目川川下り大会（五城目橋スタート）
- ・8月25日／農業近代化資金審査運営委員会（役場）／五城目・琴丘・二ツ井間短絡道整備促進期成同盟会総会（琴丘町）
- ・8月26日／五城目町戦没者追悼式（町民センター）
- ・8月27日・28日／町内会長会研修視察（青森県八戸市）
- ・8月28日／庁議（役場）

8月15日

「はたち」の門出を祝福

新成人を祝う若人たちのつどい

新しく成人を迎えられるみなさんを祝福する「新成人を祝う若人たちのつどい（成人式）」が、八月十五日（土）、町民センターを会場に開催されます。今年は、男性九十八人、女性九十九人の合わせて百九十七人のみなさんが成人を迎えられます。

現在、新成人の代表者十五人と町担当課によって実行委員会が組織され準備が進められていますが、今回は、式典のほか、記念パーティや、選挙への関心を深めていただくための模擬投票も計画されています。

はたちを迎えられるみなさんはじめ、父兄や町民のみなさんどうぞ出席下さい。

つどいの内容

- ▽期日 8月15日（土）
- ▽受付時間 14時～14時50分
- ▽つどいの時間および会場 式典（町民センター） 15時～15時20分
- ※記念写真撮影・模擬投票 記念パーティ（町民センター）
- ▽その他
 - ・受付時間に遅れないようにおいでください。
 - ・服装は、できるだけ身軽なもので。
 - ・本町出身者で出席を希望される方は、住民登録をしていなくても出席できます。至急ご連絡ください。
 - ▽連絡および問い合わせ先 中央公民館 ☎52-4415

16時～17時30分 ※飲んだり食べたりしながら、語り合い、歌などを楽しむ。

▽新成人該当者

昭和47年4月2日～同48年4月1日までに生まれた方で、五城目町に住民登録されている方。

▽その他

・受付時間に遅れないようにおいでください。

・服装は、できるだけ身軽なもので。

・本町出身者で出席を希望される方は、住民登録をしていなくても出席できます。至急ご連絡ください。

▽連絡および問い合わせ先

中央公民館 ☎52-4415

8月23日

馬場目川川下り大会開催

参加チームを募集中

馬場目川の河川浄化を呼びかける「第十一回馬場目川川下り大会」が、八月二十三日（日）に、五城目橋と竜馬橋までの約五キロの区間で開催されます。

▽コース

五城目橋～竜馬橋（約5キロ）

▽競技規定

【一般の部】

- ①手作りイカダ。（船・ボート等は認めない）
- ②動力は人力に限る。（固定オルルを使わない）
- ③河川浄化のキャンペーン標語をイカダに掲げる。（未発表のもの）
- ④乗船人員は2名以上10名までとする。
- ⑤救命胴衣を必ず着用する。（各自持参のこと）
- ⑥河川を汚すようなイカダの参加は認めない。
- ⑦保険料として、1名につき1,000円を参加申し込みの際に納入する。

【ファミリーの部】

- ①手作りイカダ。（ボートも可）
 - ②動力は人力に限る。（固定オルルも可）
- 以下、一般の部の規定に準ずる。

▽申し込み締切日

8月10日（月）

▽申し込み、問い合わせ先

五城目町商工会

☎52-3460



昨年の川下り大会

バス運行時間表

◇迎 え

1号車	杉沢小学校前発	14:10	会場着	15:00
2号車	馬場目小学校前発	14:35	会場着	15:00
3号車	富津内小学校前発	14:35	会場着	15:00
4号車	内川小学校前発	14:35	会場着	15:00
5号車	大川小学校前発	14:35	会場着	15:00
6号車	大川小学校前発 (森山経由)	14:30	会場着	15:00

◇帰 り

配車番	車号	行 先 (町内名)	経 由	終 点
1号車		合地、杉沢、坊井地、恋地、久保、館越、高崎	高 崎	杉 沢
2号車		水沢、平ノ下、中村、寺庭、小野台、蓬内台、町村、門前、帝釈寺	〃	水 沢
3号車		大川1区～4区、野田、矢場崎、西磯ノ目町	八郎潟	大 川
4号車		下樋口、石崎、西野、谷地中、曙町	谷地中	大 川
5号車		岡本、浦横町	岡 本	浦 横 町
6号車		浅見内、湯ノ又、小川口、黒土	黒 土	浅 見 内
7号車		下山内、上山内、富田、八田、台御蔵下、脇乙、落合、高千、北々口	下山内	北 々 口
8号車		小倉	自 家 用 車	

8月7日

子どもの祭典

五小グラウンドで開催

美しい自然の中で、多くの仲間たちと交流を図り、情操豊かな人間に成長することを目的に「第二十二回五城目町子どもの祭典」が、八月七日午後三時から、五城目小学校グラウンドを会場に開催されます。

日程、内容は次のとおりです。

【日程】

▽15時～

集合（五小グラウンド）

▽15時～16時30分

自由コーナー

縄とび、竹馬、竹とんぼ、バドミントン、ドッジボール、わら工品作り、一輪車、ゲートボール、水風船、ゲーム、ジャンボファミコン

・チャレンジコーナー

グラウンドゴルフ、生残りゲーム、縄なし、みんなでジャンプ

▽16時30分～16時40分 開会式（天翔太鼓）

▽16時40分～17時30分 クイズ

▽17時30分～18時15分 夕食

▽18時15分～18時45分 ふれあい広場（盆踊り）

▽18時45分～19時45分 キャンプファイヤー

▽19時45分～20時30分 打ち上げ花火

【その他】

・雨天の場合は順延します。

・送迎用バスを運行します。

・バスは定期バス停留所に停車します。帰りのバスは、祭典終了次第（20時40分頃）五小前（貸切バス駐車場）より発車します。

みんなで踊ろう

全町盆踊り大会

8月22日開催

全町盆踊り大会が、八月二十二日、午後七時半から、中央線通りの五城目バスターミナルから新町交差点の区間を会場に開催されます。

夏の夜のひとときを、みんな輪になり、踊りを楽しみましょう。



踊りは九時半までです。（子供は八時四十分まで）また、会場となる中央線の約三百メートル間は、午後七時から十一時まで交通規制が行われますのでご注意ください。

大会では、チーム編成の部門ごとに審査し、優秀なチーム、個人を表彰します。団体は六人以上の編成で、一般団体、職場団体の二部門。踊り六十点、歌二十点、仮装二十点の百点満点で採点し、順位を決めます。

優勝・準優勝チームには、カップやトロフィー、賞金が贈られます。また、参加者全員に参加賞もあります。

盆踊り大会に参加を希望される方は、八月十八日（火）までに、中央公民館（☎52-4415）へお申し込みください。申し込み用紙は公民館にあります。

また、当日も午後七時半まで会場で受け付けします。

なお、雨の場合は、翌日の開催となります。

田町の菅生勲さんが3位に 優勝は羽後町の大野さん



広域体育館で開かれた秋田追分全国大会

秋田追分全国大会が、七月十一日、広域五城目体育館を会場に開催されました。これは、秋田追分の正しい伝承と保存・普及を図ろうとしみの親・故鳥井森鈴氏の出身地である本町で毎年開かれているもので、今年で三回目を迎えました。今大会には、全国から九十四人が出場。自慢ののどを競い合った結果、羽後町の大野源四郎さんが優勝、紫紺の森鈴旗を手にしました。本町からは、一般の部に六人、高齢者の部に二人が出場。一般の部で、田町の菅生勲さんが、みごと三位に入賞。また、築地町の一関銀治郎さんが奨励賞を受賞しました。優勝した大野さんは、「初



森鈴旗を手に歌う大野さん

めて参加しました。まさか優勝できるとは思っていませんでしたので、とてもうれしいです。観光バスの運転手をしていいますが、バスの中で歌うとお客さんがとても喜んでくれます。来年からは参加資格がなくなり残念ですが、他の大会でもがんばります」と喜びを語ってくれました。

また、三位に入賞した菅生さんは、「あまり練習しすぎて、三日程前からのどをこわしてしまい、実力が出せませんでした。本番で、いかにベストコンディションで歌えるかが、これからの課題です。優勝するまでがんばります」と力強く話してくれました。大会の入賞者は次のとおりです。

【一般の部】
▽優勝 大野源四郎（羽後町）
▽準優勝 嵯峨幸男（秋田市）
▽第三位 菅生勲（田町）
▽入賞 伊藤文男（北海道）
福本恵美（秋田市）
▽敢闘賞 浅野麻里子（秋田市）

【高齢者の部】
▽最優秀賞 石川昭三（秋田市）
▽優秀賞 桜庭ユキ（秋田市）
▽奨励賞 一関銀治郎（築地町）
佐々木重二（河辺町）
【年少者の部】
▽優秀賞 佐藤恵（比内町）
▽奨励賞 佐藤健吾（比内町）



会場からは盛んな拍手が送られました



年少の部、優秀賞の佐藤さん



高齢者の部で最優秀賞を獲得した石川さん



高齢者の部、奨励賞の一関さん



3位に入賞した菅生さん



こんな一幕も……
“わたし、迷子になっちゃった。”

五城目町の
発展を願って

湊 千 春

とされていますが、何分にも、五城目町の「生」の情報が少なく、その面でも町のみならず、なま方との交流をもっとと深めなければ、と思っています。

町のみならずなま方が上京の折には、ぜひ、私達の会にも連絡をいただければ幸いです。

ふるさと五城目町を出てから、早くも二十一年が立ちました。その間、何回かは帰郷しましたが、帰るたびに町並みの変化に驚かされます。特に、道路網の整備の進み具合にはビックリです。

また、町の中心部、上町通り、下町通りは制約があるためか、昔の面影そのままであり、なつかしい気分になさてくれます。

朝夕、見て育った森山の姿は、今でも目をつむると浮かんできます。私の心の寄り所ですが、町出身者のみなさまも同じではないでしょうか。

昔は、森山のテッペンから町並みを見ると、象の形をしているといわれ、実際そのように見えたが、今では開発も進み、様子が大部変わったように見えます。もっともってと発展して欲しいものです。

私達の「ふるさと五城目会」も、発足後四年目に入り、ますます盛況になろう

ふるさと五城目会からのお知らせ

— 川原町出身、五一中、二十一期卒 —

今後のふるさと五城目会の活動の一環として、五城目町の特産品、珍味を産直方式で皆様方にお届けする企画を立案中です。昔なつかしい故郷の「ニオイ」をバックしてお届けしたいと思いますが、概略として、

1、年会費方式とする。
2、春夏秋冬、四季の味……などを年四回に分けてお届けします。

詳細が決定次第お知らせ致しますが、ご意見等がありましたらご連絡下さい。
担当 会社 ☎ 03-3545-1311
一関 自宅 ☎ 043-247-5977

こんにちは
「千代田」です

⑥

千代田に夏の到来を告げる風物詩

納涼灯ろう流しと
納涼民踊の集い

7月13日、あいにくの曇り空で、今にも泣きそうな空模様の中、桜の名所としても有名な千鳥ヶ淵ボート場で、「納涼灯ろう流し」と靖国神社の境内では、「納涼民踊の集い」が行われました。

今回は、毎年お盆の入りに行われるこの模様をウォッチングしてみました。



納涼灯ろう流し

お濠にゆらめく
光のファンタジー

納涼灯ろう流し

13日の夕暮れ時、木村茂千代田区長が、お濠に特設された松明にトーチで点火した瞬間からこのセレモニーが始まります。

お濠にゆらめく幾つもの灯ろうと、水上舞台では、千代田区役所三曲部の皆さんが奏でる尺八の演奏で雰囲気盛り上げていきます。



納涼民踊の集い

また、約100隻のボートの上では、子どもたちが灯ろう流しや花火をしたりして楽しんでいました。

対岸からこの模様を見ていた人たちは、「きれい!」「素晴らしい!」などと賛美の声が至る所から上がりました。特に外国人の観光客の皆さんは、感激されたようです。

都会に残る

心のふるさと

納涼民踊の集い

皆さんご存じの靖国神社。この境内に大村益次郎(靖国神社)当時は招魂社という一を中心となつて創建したひと像があります。この回りに特設のやぐらを組み、7月13日(16日までの4日間、靖国神社のみたま祭りに合わせて、納涼民踊の集い(盆踊り)が行われました。やぐらの上では、区民踊連盟の皆さんが鮮やかな揃いの浴衣で、「東京音頭」や「八木節」に合わせて踊りを披露。やぐらの回りには二重三重の輪ができ、「東京のお盆」を満喫していました。また、7月13日に千鳥ヶ淵ボート場の近くにある千鳥ヶ淵戦没者墓苑では、戦没者の霊を慰め、恒久平和を願い、「戦没者追悼式」がしめやかに行われました。

千代田の夏は、この催しから始まります。今年もまた暑くなるでしょう。

参議院議員選挙

前回の投票を大きく下回る

佐々木満氏 再選を果たす

第十六回参議院議員通常選挙は、七月二十六日、投票と即日開票が行われ、自民党公認で前総務庁長官の佐々木満氏が、連合の会公認で新人の畠山樹之氏に十四万票以上の差をつけ、連続四選を果たしました。

畠山氏は、本町(田町)出身ということもあって、五城目町では四千五票、率にして五五・九%を獲得し佐々木氏を上回りましたが、他の市町村全てで惨敗しました。本町の投票率は六五・二九%で、前回平成元年の第十五回参議院選挙の七五・一一%を十%近くも下回る結果となり、有権者の関心が非常に低かったことを表わしていました。



朝7時から各投票所で一斉に投票が行われた。(大川第2投票所、西野公民館にて)

投票は、町内二十二カ所の投票所で午前七時から一斉に行われました。しかし、有権者の出足はいまひとつ。開票は午後七時から、役場正庁において行われ、午後八時三十分頃に県選挙区選出議員の結果が、九時三十分頃に比例代表選出議員の結果が、選挙管理委員長から報告されました。

選挙当日の町内有権者数は一一、三八三人(男五、三一八人、女六、〇六五人)でしたが、実際に投票したのは七、四三二人(男三、五四八人、女三、八八四人)で、三、九五一(男一、七七〇人、女二、一八一)が棄権しました。町内の投票所で最も投票率が高かったのは、内川第三投

五城目町の開票結果

▷有効 6,510票
▷無効 922票

— 比例代表選出議員 —

届出順	政党等名	得票数	届出順	政党等名	得票数
1	発明政治	13	20	日本社会党	1,637
2	国民新党	20,865	21	年金党	22
3	日本国民政治連合	10	22	日本愛粋党	10
4	進歩自由連合	6	23	大日本誠流社	
5	教育党	12	24	スポーツ平和党	184
6	公明党	851	25	中小企業生活党	7
7	国際政治連合	3	26	自由民主党	2,545
8	U F O 党	7	27	民社党	241
9	全日本ドライ バーズクラブ	13	28	国民党	12
10	老人福祉党	26	29	文化フォーラム	6
11	モーター新党	28	30	地球維新党	1
12	社会民主連合	54	31	フリーワークユニオン	3
13	日本共産党	362	32	政事公団太平会	
14	希望	14	33	日本世直し党	4
15	第二院クラブ	144	34	平成改新党	1
16	新自由党	30	35	環境党	2
17	世界浄霊会		36	平民党	17
18	風の会	24	37	雑民党	2
19	日本新党	196,134	38	表現の自由党	2

票所(小倉公会堂)の八九・八三%。次いで内川第二投票所(内川児童館)の八四・四六%でした。

逆に最も低かったのは、馬場目第二投票所(中村林業集会所研修所)の五三・一〇%、次いで森山投票所(森山地区公民館)の五六・三一%、馬場目第五投票所(合地林業集会所研修所)の五七・八九%でした。

五城目町の開票結果

▷有効 7,163票
▷無効 269票

— 県選挙区選出議員 —

立候補 届出順	候補者氏名	得票数(票)	(県内得票数)
1	佐々木 満(自民・前)	2,817	(329,703)
2	畠山 樹之(連合・新)	4,005	(185,858)
3	奥井 淳二(共産・新)	341	(51,134)

町内の地区別投票状況

	有権者数(人)			投票率(%)		
	男	女	計	男	女	計
五城目	2,467	2,884	5,351	64.73	64.08	64.38
馬場目	695	782	1,477	68.63	61.51	64.86
富津内	724	799	1,523	69.06	65.08	66.97
内川	392	446	838	74.74	76.01	75.42
大川	673	752	1,425	68.50	64.23	66.25
森山	367	402	769	59.95	52.99	56.31
計	5,318	6,065	11,383	66.72	64.04	65.29



御中元・御贈答品に

寛文五年堂

いなにあ手繰うどん

を御利用下さい。

酒専門店

タカツ

五城目町中央通り ☎52-2262
フリーダイヤル 0120(15)2262

若さの秘密

わたしの場合

名古屋市南区に住む成田きんさん、蟹江きんさんは、数えて百歳の双子姉妹。ともに百歳までの長生は全国でも珍しく、テレビや新聞で紹介され、いまやすっかり国民的なアイドルです。

二人が生まれたのは、芥川龍之介と同じ明治二十五年、日清戦争が始まる二年前です。きんさん「初めて生まれてきた子が双子だったで、両親はそりゃあ、ビックリした」

きんさん「それで、道を歩い

きんさん「うちは農家じゃったから、お天道さまが東から出てござって西に入られるまで野良に出てた」

きんさん「人間はにやあ、働

きんさん「気力も大事だが、不平や不満を腹にためんこと

自分のことは自分でする

気力を持ち続ける

習わしがあつて、そいで妹になつてしもうた。

不平や不満を

腹にためずに出す

その世話をしなければならなかつたので、きんさん、きんさんは、一日交代で小学校に

ズバリ、長寿の秘けつは何だと思ひますか？

座石の銘は

「まじめに働けい」

百歳まで、ほとんど病氣知らずの二人は、子どものころからせつせと家事を手伝い、以来、「まじめに働くこと」を人生の座石の銘としてきたと

これは死んでしまつてることと同じだがな。おみやあさん（きんさんに）どう思うだね」

きんさん「そのとおり。気力を持ち続けんなら、とても

きんさん 略歴

お盆用 御赤飯・きりたんぽ

◎御赤飯	(5合)	1000円
	(2.5合)	550円
	(1合)	250円

◎炭火焼きりたんぽ

低温室に保管しているあきたこまちを注文が入ってから精米します。マイクロコンピューターによるガス火力調節機能付かまど炊き風炊飯器を導入。

《予約注文承ります》

手づくりの味
自然の味
ふるさとの味

さか
りち
坂市

秋田県五城目町字上町142 ☎ (0188) 52-2046

学校給食や各施設で試食

—恋地トキメキ農園産のキャベツ—



恋地山荘前に広がるキャベツ畑

七月十三日、恋地山荘前に広がる「トキメキ農園」でキャベツの収穫が行われました。これは、湖東部地域でのキャベツの産地化を目ざし、近隣の町でも積極的に栽培が行われているもの。本町では、転作田の有効利用と畑作振興を目的に四十戸の農家が、合わせて四・二ヘクタールで栽培を行っており、これまでに約九千ケースを東京市場へ出荷しました。

この日収穫されたキャベツは、早速町内の各小・中学校や保育園、老人ホーム、森山荘の給食に出され、たいへん好評を得ました。

伝統あふれる町に感激

—州立ミネソタ大のみなさん—



桶樽職人の仕事を見学するみなさん

雄和町のミネソタ州立大学機構秋田校の夏期講座に参加している州立ミネソタ大学の学生ら十五人が、七月三日本町を訪れ、学校視察や職人めぐりをしました。十時半にバスで到着したみなさんは、役場で日本の教育システムなどについて説明を受けた後、五城目高校と五城目小学校を訪問、授業などを視察しました。

この後、鍛冶や桶樽工場を訪れたみなさんは、職人の鮮かな手仕事に、「日本の伝統文化に触れることができとても感激です」と話していました。また弓道場では試射も行い、とてもうれしそうでした。

川はぼくらのともだち

—馬場目小学校・水辺の教室—



真剣な表情でビデオを観る児童たち

川を大切にすることを子どもたちの頃から育くもうと、県内水面漁業協同組合連合会による「水辺の教室」が、七月二十二日、馬場目小学校で開かれました。

教室には、五・六年生の児童が集まり、最初にビデオ「川の生きものと水質」を観賞。家庭排水や工場排水などによる水質汚染が、水生昆虫に大きな影響を及ぼしているのを見て、きれいな水がいかに大切であるかを感じとっていました。

その後、実際にトビゲラやカゲロウなどを観察。また、学校下の川原で、ヤマメ4,000匹の放流も行いました。

一緒に歌ったり遊んだり

—内川・富津内保育園こんにちは交流—



元気な声で自己紹介する園児たち

七月十六日、内川保育園と富津内保育園の「こんにちは交流」が、内川保育園を会場に行われました。

遊戯室では、両保育園の園児たちが向かい合い、「こんにちは」と元気な声であいさつ。次に「ともだちできた」のうたを大きな声で歌いました。

続いて、各クラスごとに自己紹介した後、紙でつくったボールと牛乳パックでつくったバケツのプレゼント交換が行われました。

この後、園児たちは園庭に出てスベリ台やブランコ、水鉄砲で遊んだり、また、昼食も一緒に食べ交流を深めました。

新製品 (ミニドリンク) アルフェ



鉄分不足による女性特有の疲れやすい体の不調にまずこの1本!!

五城目
中央薬局

五城目町下町朝市通り ☎ 52-3217

引越便・特急チャーター便

(Uターン者の引越も)

(急ぎの配達を要する時)

納品代行・その他

(忙しい時間帯の貸切など)

(運転代行・便利屋)

赤帽こばやし運送

五城目町富津内下山内 ☎ 52-9583

お気軽にご相談下さい。(年中無休)

五城目町消防訓練大会

操法の部優勝は 第7分団
規律は 第10分団

五城目町消防訓練大会は、七月十二日午前九時半から、五城目小学校グラウンドを会場に行われ、規律訓練の部で第十分団が、また、小型ポンプ操法の部で第七分団が優勝しました。第七分団は今日十八日に本町で開かれる、男鹿南消防訓練大会に五城目町を代表し出場します。

当日は、町内の十三の分団が参加。ラッパ隊先頭に入場行進を行い、全員が整列した後、人員報告、手帳点検、優勝旗返還、町長のあいさつなどが行われました。

この後、午前中は規律訓練

が、午後からは小型ポンプ操法が行われ、団員たちは日頃の練習の成果を競い合っていました。成績は次のとおり。

- ▽規律訓練の部
- 優勝 第10分団
(浅見内・黒土)
- 準優勝 第7分団
(恋地・合地)
- 三位 第8分団
(下山内・台)
- ▽小型ポンプ操法の部
- 優勝 第7分団
- 準優勝 第11分団
(湯ノ又・小倉)
- 三位 第10分団

五城目町英語指導助手に

エリック・メンクさん着任

本町の英語指導助手として、ニューヨーク市出身、現在は米国人のエリック・メンクさんが着任されることになりました。

エリックさんはアメリカ・



来日の目的は、英語の指導をしながら、日本の歴史、日常生活について学びたいとのこと。

エリックさんは、二学期から、五城目第一中学校・杉沢中学校で英語指導をされます。町民のみなさんも町で見かけたら、気軽に声を掛けてあげてください。

全国から131人が参加

東北川柳連盟・東北親善川柳大会



大会での作句風景

第十回東北川柳連盟兼第六回東北親善川柳大会が、七月十九日午前十時から、町民センターで開かれました。

この大会は、本町の町おこし推進事業の一環として行われたもので、主催は東北川柳連盟並びに秋田県川柳懇談会、主管は本町の川柳すずむし吟社。

大会には、日本川柳界の第一人者である岡山の寺尾俊平さん、大阪の森中恵美子さん、墨作二郎さんをはじめ、東北六県、兵庫、新潟、東京などから百三十一人の川柳人が出席、宿題八題と席題二題で競い合いました。

結果は次のとおりです。(本町関係者のみ)

- ▽合点の部
- 10位・大石一梓
12位・荒川祥一郎
27位・猿田寒坊
30位・柳原紅

送の盆供物(仏棚)の取り扱いについて

例年、8月16日に町内の橋上において収集しております送の盆供物(仏棚)について、ゴミの散乱等の問題により、今年からは通常のゴミ収集日に収集することになりましたので、よろしくご協力をお願いします。

五城目町特別展

五城目町森林資料館(五城目城)では、特別展「五城目建具職展」を開催します。期間は、八月一日～十一月三十日まで。

五城目町の建具は全国的にも有名で、これまで各種展示会などで数多くの賞を受賞しています。

今回展示されるものは、衝



天然秋田杉でつくられた腰無双猫間障子。

五城目建具職展

建具職の製品・道具など展示

昨秋に、浦横町の小玉安さんから寄贈された山ゆりの球根、いま、役場周辺で、みごとな大輪の花を咲かせています。



全県中学校総合体育大会

五一中が大活躍

男子バスケットボール部 8年ぶりに全県制覇

先月行われた全県中学校総合体育大会において、五城目第一中学校男子バスケットボール部が、八年ぶり四回目の全県制覇をなし遂げるなど、五一中が大活躍しました。

また、柔道個人（軽中量級）で佐々木真君が、体操個人種目別（鉄棒）で遠藤司君が優勝しました。

このほか、体操男子団体、剣道男子団体、陸上個人（四〇〇M）で伊藤和也君が準優勝。

みなさんは、今月上旬に行われる東北大会に臨みます。みんな、ガンバレ！



優勝を飾り、みんなニコリ。（男子バスケットボール部）



役場へ報告に訪れた五一中のみなさん

水沢チームが優勝

町内対抗駅伝大会

町内対抗駅伝大会は、六月二十八日、雀館線を会場に、十一チームが参加し健脚を競い合いました。

選手のみなさんは、応援にかけつけた地元町内の人たちのさかんな声援を受け、一生懸命に走りまわりました。

その結果、水沢チームが圧倒的な強さで優勝を飾りました。成績は次のとおり。

- ▽優勝 水沢（23分52秒）
- ▽準優勝 上山内（25分18秒）
- ▽3位 広ヶ野（25分57秒）
- ▽4位 町村（25分57秒）
- ▽5位 八田・長面
- ▽6位 矢場崎
- ▽7位 高千
- ▽8位 黒土
- ▽9位 新里町
- ▽10位 館越
- ▽11位 富田



ゴールテープを切る水沢チーム

谷地中チーム初優勝

町内対抗ソフトボール大会

町内対抗ソフトボール大会は、七月五日から九日までの四日間にわたって、四十八チームが参加し行われました。

決勝戦は九日に、雀館運動広場で行われ、谷地中チームと岩野チームが対戦。熱戦の結果、谷地中チームが七対六で岩野チームを下し、初優勝を飾りました。二位は岩野、三位は湯ノ又、四位は上山内チームでした。



初優勝を飾った谷地中チーム

町内対抗総合成績

トップは岩野

町内対抗総合成績は、今回のソフトボール、駅伝の結果、トップは岩野町内会、二位は町村町内会となりました。

今年の町内対抗は、九月六日に行われる全町体育祭が最後。各町内会とも優勝をめざしガンバってください。

現在の成績は次のとおり。

- ①岩野（92点）②町村（89点）
- ③黒土（86点）④上山内（64点）
- ⑤八田（60点）⑥湯ノ又（59点）
- ⑦館越（57点）⑧富田（56点）
- ⑨下高崎（54点）⑩高千（54点）

50人が熱戦を展開

全町グラウンドゴルフ大会

第一回全町グラウンドゴルフ大会が、七月十九日（日）、雀館運動公園で、町内の愛好者、五十人が参加して行われました。今大会はグラウンドゴルフが町に普及してから初めての全町規模の大会となりました。

参加したみなさんは、日頃の練習の成果を競い合い、その結果、富田の阿部金蔵さんが優勝しました。

成績は次のとおり（敬称略）

- ▽優勝 阿部金蔵（富田）
- ▽準優勝 畑沢久一（畑町）
- ▽3位 一ノ関トシ子（大川）
- ▽4位 伊藤勇一郎（上山内）
- ▽5位 桜田ミヤ子（大川）
- ▽6位 丹堂重幸（新畑町）
- ▽7位 小林民三（上山内）
- ▽8位 加藤政光（下山内）
- ▽9位 上杉ヒロ子（紀久栄町）
- ▽10位 草皆宏子（帝釈寺）

馬場目川清流

マラソン 大会開催

八月十四日（金）、第六回馬場目川清流マラソンと第十三回馬場目川清流駅伝競走大会が開催されます。

清流マラソンは、男子五キロ・七キロ、女子三キロ・五キロ、親子ペアの各種目が行われます。コースは馬場目県道マラソンコース。スタート九時五十分、ペアが十時三十分です。

また、駅伝競走大会は馬場目県道コース（11.050M）で行われ、午前11時、ふれあいセンター前をスタートします。



ポリマーシーラント
車の塗装面を
クリスタルシールド

あなたの感性に挑戦を！

湖東商事
認定店
この看板が目印です。

☎(0188)75-3550・4317



涼味詰合せ

- ・くずきり
- ・くずもち
- ・水ようかん
- ・ゼリ

※1,300円より

お中元・おみやげに御利用下さい



お菓子のしげ友

五城目町古川町 電話52-3238



イトウカメラ

伊藤写真館

新畑町（ガーデン松竹向い）☎52-3667

人間ドックの受診をノ費用の半額を助成します

国民健康保険では、昨年度から加入者の健康づくりのため、人間ドック(総合健診)に要した費用の半額を助成しています。総合的な健康診断を希望する方は、この機会に人間ドックを受けてみませんか。

▽コースと料金
・1日コース 約30,000円
・1泊2日コース 約60,000円

※両コースの半額を助成します。但し、助成の限度額は30,000円です。

▽対象者 40歳以上、70歳未満の方で、前年度までの国民健康保険税を完納されている世帯。

※希望の方は、医療機関に人間ドックの申し込みを済ませてから、役場保健衛生課

へ印鑑持参の上申請して下さい。

県の機関の

完全週休二日制について

県の機関は、九月から毎週土曜が休みとなります。

なお、次の機関では従来どおり業務を行います。

○脳血管研究センターの病院(病棟および外来部門)、
○清水学園、太平療育園、
○千秋学園、中央児童相談所、
○県民会館、博物館、図書館、
○生涯学習センター、児童会館、
○県立中央公園スポーツゾーン、水族館、Aターンプラザ秋田など週末に多く利用されている機関

○農業短期大学、警察署(運転免許センターは土曜日は休みとなりますが、日曜日は今までどおり業務を行います)

五城目町職員採用試験

1次試験は9月20日

初級一般事務の五城目町職員採用試験を実施します。

▽採用予定人員 5人(一般的な行政事務に従事します)

▽受験資格 五城目町に住所を有する方または平成5年

3月31日までに五城目町に住所を有する予定の方で、昭和40年4月2日から50年4月1日までに生まれた方

▽試験方法 試験は第1次・第2次試験および身上調査とし、第2次試験は第1次試験の合格者に対してのみ行います。

・第1次試験 教養試験
・第2次試験 口述試験・作文・身体検査・身上調査

▽試験日時(第1次試験) 9月20日(日)午前9時受付

ます) 問い合わせ先 県総務部人事課 60-1104314

五城目地区公民館

七夕まつり開催

五城目地区公民館では、子供たちの夢を大きく育て、七つまつり」を開催します。三十基の灯籠が町内を練り歩きます。

▽日時 8月6日・18時30分
▽コース 五城目小→上町→馬城橋→一番町→古川町→紀久栄町→長町→下町

NHK放送番組

モニターを募集

NHKでは、今年度後期のNHK放送番組モニターを募集しています。

▽資格 県内にお住いの18歳以上の方で、指定されたN

▽会場 秋田経済法科大学
▽受付期間 8月12日(水)~8月26(水)

▽問い合わせ・申込書請求・受験申し込み 千018-175

城目町上樋口字向川原12-2 五城目町役場庶務課 52-5312

※郵便で請求する場合は、封筒の表に、「職員採用試験申込用紙請求」と朱書きし、宛先を明記して62円切手をはった返信用封筒を必ず同封して下さい。

HKのテレビ・ラジオ番組を視聴できる方。

▽委嘱期間 平成4年10月15年3月まで(6ヵ月)

▽募集人員 11名

▽応募方法 「あきたトウデ」を視聴し、その番組についての意見、感想を400字詰原稿用紙1枚にまとめ、応募票を添えNHK宛お送り下さい。(原稿用紙の欄外に住所、氏名、年齢をお書き下さい)

▽締め切り 9月9日必着
▽採否 原稿を審査の上、お知らせいたします。

▽委嘱料 1ヵ月12,000円
▽応募先 千010秋田市山王1-112 NHK秋田放送局「番組モニター係」 24-8102

夏の火災に

くれぐれも注意を

お盆を間近にひかえ、何かと気ぜわしく、火気に対する心構えがいついっぺん怠りがちにこの時期。次の事項に注意して、火災予防に万全を期されるよう、ご協力をお願いいたします。

◎子どもに火遊びをさせないよう注意するとともに、花火遊びは事故防止のため、大人と一緒にに行いましょう。

◎風呂の空焚きに注意するとともに、器具等の破損がないか、よく点検しましょう。

◎神棚や仏壇のローソクや線香に十分注意しましょう。

◎ガスコンロを使用する時はその場を離れず、特に天ぷら鍋の使用中には細心の注意をはらいましょう。

◎寝たばこや、たばこの投げ捨ては絶対にやめましょう。

◎万一に備えて、水バケツや消火器を設置しましょう。

五城目町消防本部

労働者(人材)

派遣・請負・出向...

似ているようですが違います

労働者派遣事業を行うためには許可・届出が必要です。

製造工・作業員などの労働者派遣は禁止されています。

詳しいことは、ハローワーク秋田 64-4111、または県職業安定課 60-2335へお問い合わせください。

美容組合五城目班

五城目町理容組合

お盆休みのお知らせ

【美容組合五城目班】

8月16日(日)17日(月)18日(火)休業します。

なお、13日(木)は午前中営業します。

【五城目町理容組合】

14日(金)15日(土)16日(日)17日(月)休業します。

なお、10日(月)は平常営業を、13日(木)は17時まで営業します。

テレビジョン広報
ごじょうめ
ご案内

	日	土	金	木	水	火	月
8/3 ~ 9	食 品 衛 生 週 間						
10 ~ 16	きやどっこまつり '92						
17 ~ 23	おもちゃ花火の正しい扱い方						

火事になったりやけどを負ったりしないために今回は、親子ともに教える、おもちゃ花火の正しい扱い方についてお送りします。



テレビジョン広報
ごじょうめ
ご案内
52-4141

遺跡をたずねて

<8>

中山遺跡 その8

縄文時代の漆

縄文人の素朴な感情とたくましい創造力は、土器の発達にもっとも強くあらわれている。本来、容器としての機能をもつ土器が、美をもとめるあまりに、道具としての機能以外に、異常なまでに装飾がほどこされるようになり、

縄文中期から晩期になると、土器の種類が多くなり、装飾文様と漆や赤色顔料を塗った土器・木器が、特に、東北地方の遺跡から出土しています。中山遺跡から出土した漆塗



ちます。

漆液の採取から漆の精製・顔料の添加・漆を塗る製品作り、その製品への下塗り・仕上げ塗りをしてから乾燥と、一連の工程には長い時間と修練が必要とされます。

現在、販売されている漆製品がなぜ高価な価格がつけられているのかわかるような気がします。

この漆の技術は、縄文人にとつて、いかに美しい漆の製品を作成しても、直接日常生活には役に立ったとは思えません。なぜなら、長い年月をかけての漆技術よりも、すぐれた狩猟、漁労の道具を作り出す方が縄文人にとつては、大切であつたのではないかと考えられますが、その漆製品のほとんどが中山からも出土しています。

漆を塗った飾り弓・櫛などは祭祀時に使用したものです。時間を浪費し、祭祀儀礼を大切にしていたことが、縄文社会の特質でもあると思われま

す。直接、生存に関係が小さい作業に対しても、時間と労力をそそいだ縄文文化は、想像以上に豊かだったのではないで

しょうか。私たちの遠い祖先が築き上げた貴重な文化遺産を保存し、後世に永く伝えていくことが本

8月1日～10日 夏の交通安全 県民総ぐるみ運動

8月1日～31日 飲酒運転追放 県民運動強調月間

8月1日～31日 身元確認強調月間 家出人を捜す 相談所開設

夏の暑さや行楽による疲労、解放感からくる無謀運転、飲酒運転等による交通事故の多発を抑止するため、広く県民のみなさんに交通安全の知識を普及徹底し、すべての人が交通ルールを守りマナーを高め、交通事故防止の徹底を図ろうと、「夏の交通安全県民総ぐるみ運動」が展開されます。また、八月は「飲酒運転追放県民運動強調月間」です。

善意の 寄付者 (敬称略)



・7月7日

3万円 下山内 大石賢之助
(亡祖母スエ様の香典返しとして)

・7月8日

2万円 川原町 佐藤 信
(亡母ハギノ様の香典返しとして)

・7月20日

5万円 館町 石川ミヨ
(亡夫富司様の香典返しとして)

・7月22日

3万5千円 岡本一区 千田喜一
(亡父喜重郎様の香典返しとして)

重点目標

- ・暴走運転等無謀運転の追放
- ・飲酒運転の徹底追放と過労運転による事故防止
- ・子供と高齢者の事故防止
- ・正しい方法によるシートベルト、ヘルメット着用徹底

8月1日～31日 身元確認強調月間 家出人を捜す 相談所開設

警察ではみなさんから家出人などの届け出を受けて、行方わからなくなった方を、手配するなどして捜していますが、いまだに所在のわからない方が大勢います。

・7月23日

2万円 古川町 森 久雄
(亡母チヨ様の香典返しとして)

森山 莊 に
寄せられた善意
(敬称略)



・7月16日

せつけん50コ 古川町 山田国三

少年の日 標語

忠告が

互いにできる

良い仲間

「住宅金融公庫」申込受付中!

第2回申込受付期間

7月20日(月)～9月11日(金)

まごころかよう

五城目信用金庫 本店

☎0188-52-2115(代)



家出人の多くは、犯罪に巻き込まれて不幸な生活を送っていたり、また、自殺や事故死、あるいは何らかの犯罪の被害者となって身元不明のまま、異郷の地で無縁仏として葬られている場合も多くあります。

身元不明者は、昭和五十二年から今年五月末までに、全国で約一万一千体、秋田県では四十八体となっています。このため、県内の各警察署と警察本部鑑識課では、八月いっぱい「家出人を捜す相談所」を開設します。

身元不明となつていてる方のさまざまな記録や写真を準備していますので、お心当りの方はお気軽においで下さい。

―五城目警察署―



カワセミ

(ブッポウソウ目・カワセミ科)

体長 17cm

コバルト色で、くちばしの大きな美しい鳥、カワセミ。山地の川、池、湖などの水辺に棲息し「チー」と鋭い声を出して飛びます。巣は水辺の土の崖に、くちばしを使って50〜100センチの深さのものをつくります。エサは、エビやフナ、ハゼなどで水中にダイビングして捕えます。大きな魚を捕えた時は、枝や岩に叩きつけて弱らせた後、頭から飲み込みます。

おたんじょう
おめでとうございます



(敬称略)

伊藤 知佳ちゃん
4年6月1日生

〈おかあさんの一言〉
健康でやさしい女の子になってほしい

おくやみ
申し上げます

(敬称略)

大石 スエ	98歳	6月4日	下山内	松橋 ステ	91歳	6月24日	新町
千葉 徳蔵	83歳	6月6日	田町	笹尾 ハナ	76歳	6月26日	湯ノ又
石川 富司	65歳	6月8日	館町	長澤文次郎	84歳	6月26日	下樋口
千田喜重郎	79歳	6月11日	岡本一区	小林 節三	77歳	6月26日	館町
佐々木カヨ	82歳	6月12日	恋地	池田 哲	69歳	6月27日	昭辰町
寺嶋 シン	78歳	6月15日	大川三区	工藤 幸司	80歳	6月30日	川原町
							畑町

町の人口と世帯

7月1日現在

人口	14,252人	(-14)
(男)	6,756人	(-6)
(女)	7,496人	(-8)
世帯	3,954世帯	(+1)

※ () 内は前月との比較

伊藤 知佳	長女	6月1日	町村
正幸・有子			
小玉 藍	長女	6月14日	下高崎
博人・美香			
黒澤 理瑛	二女	6月15日	水沢
友実・保子			
浅野 沙希	三女	6月16日	大川一区
孝悦・佐恵子			
伊藤 義史	二男	6月21日	台・御蔵下
和義・時子			
伊藤 成吾	長男	6月22日	大川三区
一成・恵美			
佐藤 大起	長男	6月30日	田町
清彦・ひろみ			